

自家農園の農産物を使った6次産業化への実現支援

企業紹介

こはる商店

- 代表者：高橋 紀美枝
- 所在地：千曲市戸倉1445
- 従業員数：1名
- 事業内容：農産物加工販売、喫茶共同営業
- 連絡先：090-1036-3675

支援を受けて

昨年6月から開業に向けて必要な事をご指導頂きました。成分表、FCPシート、原価計算、ハサップ等様々な支援を頂き、今年4月予定通り開業することができました。

今後、商談会にも積極的に参加し千曲市産の魅力を発信していきます。



高橋紀美枝代表

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

[現状]

戸倉駅前の喫茶店「しなの」を共同営業しているが、コロナ禍の影響で厳しい経営状態が続いている。今後経営安定の為、定年退職後の主人が作る野菜を活用し加工販売を希望。空き家も所有しているため、安価で改修して加工所も設立したい。

[課題]

農産物を商品化するまでの流れや手順が分からず。加工所の食品製造業許可や食品表示、ラベルデザイン等商品化するまでの過程。また商品の価格設定や販売先等いろいろな課題について支援を希望。

■実施した支援内容

1 自家栽培の新鮮野菜等を使った商品開発

- ① 農産物の新商品開発のコンセプトシートの説明及び作成支援
- ② SWOT分析の説明及び作成支援
- ③ 各補助金についての説明、内容検討後に選定

2 加工施設設立の支援について

- ① 食品製造業許可について
- ② 施設内の配置や作業動線について
- ③ HACCPの説明及び衛生管理計画&記録表の作成支援

3 商品化について

- ① 野菜・山菜等の商品開発について
- ② 容量及び容器の選定＆ラベルのアドバイス
- ③ 各商品の作業日誌と原価計算について
- ④ 栄養成分表と食品表示の作成支援

4 新商品の販路開拓の支援

- ① 商談会カレンダー及び各商談会の特徴説明
- ② FCP展示会・商談会シートの作成支援
- ③ 商談会の成約率を高める為のアドバイス



自家栽培の唐辛子



設立した加工所から見える景色



支援の結果及び今後の展開等

実家の空き家を改修して加工所を設立。自家栽培の新鮮野菜等を使って、設立された加工所で4種類の商品が出来上がった。更に地大根を使用した商品がこれから出来上がる予定である。

販路開拓として展示会及び商談会等にも参加して、喫茶店「しなの」以外での売り上げを伸ばしていくと考えている。

支援を実施して

売れ筋の惣菜製造業をお勧めしましたが、代表の希望で漬物製造業の加工所設立となり心配しました。相談者の高橋代表のやる気に感銘し、立ち上げからHACCPや食品表示等を含め商品製造販売に至るまで支援させていただきました。コロナ禍や円安に負けず、上席専門経営支援員 山中美智子



戸倉上山田商工会
秋山 恵 主任経営支援員